

プロジェクト:

## リンダ・ビスタ ティーンセンター

建築タイプ：公共施設



サンディエゴ(カリフォルニア)のリンダ・ビスタ ティーンセンターは2006年1月に、10代の若者の自律的な活動を支援するため設立されました。

施設は、学業のほか保険、予防医学、雇用、起業マインド、ヘルスケア、コンピューターリテラシーのための共同施設として運用されています。施設には技術センター、パフォーミングアートセンター、サウンドスタジオ、ゲームルームが設置されています。

## 目的

このプロジェクトの目的は、10代の若者に、より良く、より明るい学習環境を提供することと、電気照明のエネルギーコストを抑えることにありました。

## 使用された製品

290DS オプティビュー散光カバー 10台  
21-C オプティビュー散光カバー 10台  
21-0 プリズマティック散光カバー 13台

## ソリューション

本センターは昼間の電力消費を抑えながらも、必要なスペースを明るくするためにソーラチューブの太陽光照明システムが採り入れられました。またソーラチューブ太陽光照明システムは、日中の外部から入る光も考慮してギラツキ感のない明るい環境を提供しています。塗料の色は輝き、そして自然光とマッチする色が選ばれています。人々は本当のティーンセンターの塗装色を見ることが出来ます。

## 評価

ソーラチューブ太陽光システムのもたらす自然光によって、本センターは利用者に穏やかな場所と環境を提供しています。

信じられないことですが、落ち着いた環境、そして10代の若者が同じ感じ方で使用している場所、まさにティーンセンターがそうした環境を提供しています。

自然光は10代の若者から支持されています。

実際、我々が電気照明を点けたりすると、彼らの穏やかな環境の邪魔となるので、文句を言われたりします。

冗談でなくセンターの中には使用されなかった電気スイッチがあります。我々は、彼らの成長に役に立つセンターを持っていることを幸いに感じています。

これらの好環境に恵まれている若者はとても優秀です。

フィリップ サマリ  
リンダ ビスタ ティーンセンター